

すっかり春めいて暖かくなってまいりましたが、景気は依然不透明な状態です。

開業以来、当事務所の基本方針であるお客様の「情報発信基地」「ビジネスサポート業」となるべく、必死の努力を続けてまいりました結果、二年目を迎え所員も税理士八名を始め

社会保険労務士等の各種有資格者を含め総員6名となり、県下でも最大の事務所へ成長させていただくことができました。これもひとえに皆様のたいへんな御支援のお蔭である

と感謝致しております。まだまだ完全とは言えませんが、御相談をいただければかなりの分野に対応できる体制になってきたかと思えます。

あらゆる分野における技術革新及び時代の変化は激しく、幾多の企業に関与していただく中で、これらに如何に自社を対応させて行くかが企業の盛衰に大きく影響を及ぼすかを、如実に見てまいりました。

現在ファミコンやワープロ、ファックス等を含め、通常のサラリーマン家庭にも最低一台以上のコンピューターが導入されている現状であり、ましてや事業の経営をなさっているお客様には好むと好まざるにかかわらず、コンピューターを無視して今後の経営は成り立ちません。それは、自動車や電話がなくて商売をやるようなものです。もうこんな時代となってまいりました。

ついでに、TKCのコンピューター『戦略

財務情報システム(J/FXII)を導入していただき、より企業の財務管理のアップを図り更に、お客様のコンピューター化による武装を提案させていただきたいと思えます。TKC財務ソフトFXII

導入の必然性

一、消費税の複雑化に対応するために必要です。

消費税は平成元年四月一日から導入され、平成三年十月一日に改正消費税が施行されました。シャープ勧告以来本格的な税制改革と言われたこの税も未だ不完全な点も多く、

将来還付申告書以外にも、全申告書に別表の添付や会計処理そのものがインボイス方式に移行される等、今後次々と改正が予測され、課税の公正を期すために極度に複雑化されてまいります。

**「コンピューター武装による
経営戦略の樹立と
経営合理化の必要性」**

高井法博会計事務所
所長 高井法博

引を一枚ずつ精査することなく消費税取引の監査が行え、かつ、極めて整然と消費税の計算ができ無駄に消費税を払うことがなくなります。TKCシステムは、今後のこれら税制改正も考え設計がされています。

二、経営トップに戦略ビジョンを提供します。

激動の時代を反映して、日々刻々と変わっていく経営環境を勝ち抜くには、経営者に優れた戦略性が要求されます。その戦略立案のプロセスを財務情報面からサポートして行くのが、このシステムの特徴

度並びに管理状況に応じて、現金出納帳、預金出納帳、会計伝票、手形帳等を手で書くこともなくなってきます。また、販売管理業務等については、SXIIのソフトを導入することにより売上伝票、請求書、売上帳、仕入帳や、給与計算業務等コンピューター化され、ワープロとしても活用でき社内での合理化が飛躍的に進みます。

であり、経営者が必要なときに必要な経営管理情報がいつでも自由に見ることができ、また、そうしたレベルでコンピューターを活用できるよう努力していただくと共に、

我々も支援させていただきます。客様のコンピューター化を推進するに当たり、本年四月には大量(十人)の新人の採用と昨年更には十六台のコンピューターの購入を行い、通算所内には五十台を超える台数を装備致しました。そして、所内の監査担当及び電算室の全職員に対し、OAコンサルタントの資格を取得させ納入設置からマスターの登録等の立上げ支援・段階的業務アップのための途中指導もさせていただきますと共に、月2

日位ずつのFXII及びコンピューターの研修を続け、これら職員すべてがお客様の支援ができる万全な体制をとります。

また、納入させていただいたコンピューターの方が一故障等に備え、予備機を数台揃え片時の事務の停滞をもきたさないようにします。

三、経理業務・販売管理業務の標準化、合理化が図れます。FXIIを導入していただくことにより、帳簿の流れと形態が整備され、事務の流れが標準化されます。そして、徐々に各企業の習熟



そして、継続的に当事務所研修室においては、ワープロの研修やより高度なコンピュータソフトの組み方等の研修を行うつもりであります。

五、おわりに

市販で様々なコンピュータメーカーがオフコン、パソコンに各種財務パッケージプログラムをつけ売り出しており、その数は数百種以上にのぼりますが、そのどれもが一長一短がありなかなか満足できるものがありませんでした。その中で、私が心から尊敬し心酔している飯塚毅会長が率い私も所属しているTKCが、我々のお客様向けに四年程前にこのFXIIを開発してくれました。当事務所でも試験的にこのシステムを導入し、更に、コンピュータ化を希望されたお客様二十数社に対しても導入させていただいておりますが、そのすべてが現在稼働中であり、そのすべてのお客様からたいへん高い評価をいただいております、その模様は当機関紙「一期一会」でも

紹介している通りであります。

TKCはすでに御存知の通り、我々先進的会計人全国九、〇〇〇人の利用する職業会計人専門のコンピュータセンターであり、東証に上場をしている大企業であります。そのシステムの特徴は、適法性・正確性は財務諸表規則に準拠し、制度会計と機能別会計を合わせ持つと共に監査が行えるシステムであり、他社に比べ群を抜いております。ちなみに、平成三年十月改正の消費税対応のソフトを当日までに完成させたのはTKCだけであります。

今後商法・税法・会計原則の改正等により、ソフトの改正をタイムリーにかつ迅速に対応しソフトの入替作業を瞬時に行わねばなりません。これについては、当事務所とTKCにおいて万難を排し対応します。

また、当事務所は責任を持って正しい税務申告書の作成を行わねばならず、そのために毎月お客様を訪問し綿密な監査を実施しております。そのためにも当事務所指導のFXIIでお願致します。他社の数百種以上の汎用財務ソフトを導入されると私どもは対応し兼ねます。なぜなら、私どもはとも数百種類のソフトを研究し、その適法性を調べ欠陥を是正しながら帳簿を監査することはできないからです。これでは、我々に死ねというのと同じです。重ねて言いますが、私の調査研究の結果現時点ではTKCのソフトが一番優れています。



我々は貴社がFXIIにより武装され即時に必要な財務状況をつかみ、経営者が一刻も早く適切な経営判断、意志決定をされ、激変する経済環境に生き残り、永続的な発展を続けて下さることを熱望しております。

我々も監査を通じその情報の適法性を担保すると同時に、FXIIはお客様のところでは決算が組めるシステムになっており、月次決算等お客様自身が財務に強くなり結果として決算の事前対策に十分な時間を投入することができまますので、コンピュータから出力される最新データを使ってタイムリーな経営助言や経営数値の解説ができることとなります。以上の点について当事務所のお客様サービスに関する最大目標の一つとして、全職員が一丸となり総力をあげて、推進させていただくことを決意しました。

是非勇気を持って決定をしていただきたくお願い申し上げます。また、この機会に当事務所への要望をご遠慮なくお申し付けいただきたいと思致します。

貴社の益々の御隆盛をお祈り致します。

食卓へ健康をお届けします！

新鮮さと味が本位

ワタナベ食品株式会社

本社工場 関市栄町5丁目1番25号
TEL <0575> 22-3446代
FAX <0575> 24-6011



(当社製品)

- ・豆腐
- ・大豆加工品
- ・味付けいなりあげ
- ・こんにゃく、かくふ

当社の製品は良質な大豆・ミネラル
活性水と日本古来の凝固剤(にがり)
を使用した昔ながらの豆腐です。

